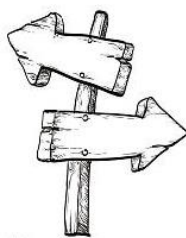


# 道しるべ



茅ヶ崎市立第一中学校

進路通信 第1号

発行日：2020年4月6日（月）

発行者：3年進路担当

## 進路選択の指針として…「道しるべ」発行

進級おめでとうございます。いよいよ中学校最終学年としての1年がスタートし、新たな気持ちで臨んでいるところだと思います。その一方で、不安な気持ちでいる人もいることでしょう。今年度は、「**中学校卒業後の進路を選択する**」という大きな課題があります。

「進路」という意味は、「**自分のこれからの人生の生き方**」ということです。自分の夢の実現に向けて、今日から一步一步努力していくことが大切です。

この1年間をかけて、3学年職員は、担任の先生を中心に一人ひとりが悔いのない進路選択ができるように全生徒216名を全力で応援していきます。充実した中学校生活を送れるよう頑張っていきましょう。

### 「進路」の意味

進路の意味は、単に高校を決めることではありません。**「自分のこれからの人生の生き方」を考え決めること**です。

みなさんは、小学校を卒業し、中学校に入学しました。中学校は義務教育なので全員が中学生になります。でも、義務教育は中学校で終了します。中学校を卒業した先の進路は、一人ひとり自分で選択していかなければなりません。

自分のこと（性格や興味・得意なこと）をじっくり見つめなおし、  
将来自分は何をしたいか考え、  
そのために何をしていくべきかを計画し、行動していくことが進路で一番大切なことです。

単に進学先、就職先を決めるのではなく、自分のことを自分で考え、決定していく力を身につけることが進路になります。

進路では、提出書類の締め切りなどについては**日時を絶対に守る**ことが必要です。

進路に関するいろいろな情報や大切な連絡を伝えていくために、進路便り「道しるべ」を発行します。必ず読み、そのうえで保護者の方にも渡してください。

### 保護者の皆様へ

後日、ご家庭で「道しるべ」を保管するためのファイルを配布します。

1年間ご活用ください。

保護者の皆様も必ず目を通していただけるようお願いいたします。

道しるべとは……、「**物事の順序を教えて手引きの役割をすること**」です。